

[抄録様式]

財団法人8020推進財団 平成27年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録	
1. 事業名:	NPOとの協働による住民参加型歯科保健推進事業 (は～もに～プロジェクト)
2. 申請者名:	新潟県歯科医師会
3. 実施組織:	は～もに～プロジェクト
4. 事業の概要:	今年度、①保育園児への巡回歯科保健指導とダンス等との連携モデル事業 (ホワイトフォープロジェクト)、②在宅高齢者を対象とした配食サービスと歯科衛生士による歯科保健指導との連携モデル事業 (笑顔の宅配プロジェクト)、および③地域との多様なネットワークの形成として、小学校文化祭を通じた地域への啓発事業等を実施した。いずれも満足のいく結果を得、今後、全県的な取り組みに拡大できると考えている。
5. 事業の内容:	ホワイトフォープロジェクトでは、新潟市内公立保育園 230 園および公立幼稚園 11 園を対象に、市行政と連携し事業を展開した。今年度はモデル事業として、既存の巡回歯科保健指導と並行し、子供たちのダンス等を組み入れた。笑顔の宅配プロジェクトでは、新潟市社会福祉協議会、新潟県歯科衛生士会と連携した。在宅高齢者で社会福祉協議会が実施しているボランティア配食の対象者に歯科衛生士が訪問し歯科保健指導やお口の体操指導等を実施するものである。今年度は関係者の連携を構築すると共に、モデル事業として7名を対象とし事業を実施した。地域との多様なネットワークの形成では、特に学校との連携強化を図った。具体的には学校で実施する文化祭に歯科ブースを出展した。その際、事前に学校を通じて地域に保健だより等で啓発していただくとともに学校栄養教諭や PTA、学校職員との連携を図り、食育等歯科保健と関連が深いテーマも取り上げるにより幅広い協力を得ることができた。
6. 実施後の評価 (今後の課題):	ホワイトフォープロジェクトでは、アンケートによる事後評価も良好であった。次年度、市全体さらには県全体への普及を検討していく予定である。笑顔の宅配プロジェクトについては、次年度はさらに、現体制に加え新潟市地域包括ケアシステム推進課や新潟県行政を交える中で事業の拡大を図り、地域包括ケアシステムにも位置づけられるよう支援システムの構築を検討したい。地域とのネットワーク形成では、学校は地域における情報発信の中心となっていること、学校では食育や禁煙教育等、歯科保健と関係が深いテーマにも取り組んでいることから幅広い連携が可能である。さらに全ての学校には学校歯科医が制度化されていること、学校歯科医から本事業の提案をすることは比較的容易であり、全県的な取り組みが期待できる。